



ほこほこタイムズ



学校教育目標：豊かな心をもち、進んで学び、たくましく生きる子どもの育成
(やさしい子・チャレンジする子・たくましい子)

令和4年1月31日 文責 望月 辰博

冬本番！元気いっぱいの銚立っ子！

1月20日に大寒を迎え、ここ最近では、雪もちらつくなど、さすがに冬の様相となっています。そんな中でも、子ども達は元気に外でドッジボールや鬼ごっこ、なわとびでしっかり身体を動かしています。風もなく、お日様が照っているときは、むしろ外の方が暖かいようです。しかし、コロナ感染が拡大しています。基本的な感染対策をしっかりと、残りあと2ヶ月の3学期を過ごしてほしいと思います。

(地域のお年寄りの方からお返事が届きました)

東児地区コミュニティ協議会が東児地区の一人暮らしのお年寄りの方々にお弁当をお配りする取組(年末の山陽新聞玉野版に掲載)がありました。配付されたお弁当には銚立小の子ども達のお手紙が添えられており、この度お弁当を受け取ったお年寄りの方々からお返事が届きました。



お手紙を読んだよ

(6年生薬物乱用防止教室がありました)

1月18日に学校薬剤師ダテ薬局の伊達元英先生に来ていただき、薬物乱用防止教室を開きました。はじめは、たばこの害について「人間は60兆個の細胞からできている。その細胞が20才までにできあがる。成長途中にとって、たばこは害になる。また、たばこを吸うことでガンになったり、まわりの人にも悪影響を及ぼす。」といったお話をいただきました。後半は薬物の話でした。「薬は正しく飲まないで薬物になってしまう。薬剤師さんに言われたとおりに使用したり飲んだりすることが大切である。」というお話をされました。中学・高校・成人となっていく子ども達の先のことも見据えたお話でした。



クラブ見学

3年生がクラブを見学しました。「4年生になったらどのクラブに入ろうかな？」ワクワクしながら見学しました。



しっかり説明を聞きます



水中シャボン玉
上手にできたよ！



鬼ごっこ
「捕まる～」

(6年生「けテぶれ」伝授)

6年生がこの1年間取り組んできた「けテぶれ」学習法を下級生に伝授しました。「けテぶれ」とは、け(計画)、テ(テスト)、ぶ(分析)、れ(練習)です。「何のために」「〇〇があるから」など目的を持って「計画」し、実力を確認するための「テスト」をし、どうして間違ったか「分析」し、積み上げるため「練習」をするという主体的な学習法です。卒業を前に何か鉢立小に残したいということで案が出てきたそうです。朝の学習の時間に2年生以上のクラスに行き流れを説明しました。この学習法が学校全体に広がったらいいですね。



2年生大活躍!

1年生、2年生は、体育や生活など、一緒に活動することがよくあります。この日は、1年生担任の先生が出張で1日不在でした。3校時目の体育では、2年生がマンツーマンでなわとびを教えていました。手首の使い方や足の動かし方など、手本を見せたり、アドバイスをしたり、わかりやすく教えていました。2年生は、3年生になる準備がすでにできていますね。1年生も4月に入学してくる新1年生に、自分たちがしてもらったことを伝授していくことが楽しみですね。



なかよし班遊び

月1回のなかよし班遊びがありました。大寒の日でしたが、太陽が照っていて、気持ちよく遊ぶことができました。



長なわ



鬼ごっこ



リレー



長なわ

(少年団の皆さんありがとう)

バレー少年団の皆さんは、年末にはいつも使用している体育館をきれいにしてくれています。倉庫の整頓をしたり、ドアや窓を1枚1枚拭き上げたりしているそうです。2学期の終業式には、野球少年団の皆さんが地域のカーブミラーを1枚1枚きれいにしていることが山陽新聞に掲載されたことを紹介しました。バレー・野球どちらの皆さんもいつもお世話になっている場所に感謝を表しています。これからもよき伝統を受け継いでいってほしいと思います。ありがとうございます。

